

# 子どもの目線に立つ 2020<第2弾>

## 子どもたちの学びを応援



新学習指導要領が小学校では今年度より、中学校では来年度から全面実施されます。今回の改訂では、「生きる力」という理念をより具体化し、教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力を以下の三つに整理しています。

- ア 「何を理解しているか、何ができるか（生きて働く「知識・技能」の習得）」
- イ 「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）」
- ウ 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）」

今年度の全国学力・学習状況調査の問題は、基本的には平成 20 年告示の学習指導要領に示された目標及び内容等に基づいて作成されていますが、新学習指導要領の考え方を考慮し、学習指導上、特に重視される点や身に付けるべき力等を示しています。

本資料では、これまでの調査問題・結果を分析し具体的な指導改善の方途を示すとともに、その内容に関連する児童生徒用のワークシートを作成しました。児童生徒がワークシートを活用し、「何が分かったか（何が分からないのか）」「何ができるようになったか（何ができないのか）」に気付き、自分自身の目標や課題をもって主体的に次の学習に向かうことができるようにしたいものです。

また、本ワークシートは、県のホームページ「ぎふっこ学び応援サイト」からもダウンロードできます（11月掲載予定）。一人一人の学力・学習状況に応じて、学校や家庭で有効に活用されることを願っています。



令和2年10月

岐阜県教育委員会 学校支援課

# 目 次

## ■ 国 語 【 小 学 校 】

| 対象学年    | ワークシート                      | 指導資料 |
|---------|-----------------------------|------|
| 4.5.6   | 漢字の覚え方を工夫しよう①               | ○    |
| 5.6     | 漢字の覚え方を工夫しよう②               |      |
| 5.6     | 主語と述語の関係に注意して書こう            | ○    |
| 3.4.5.6 | 修飾語を使って書こう                  |      |
| 5.6     | 語と語、文と文との関係に注意して書こう         |      |
| 5.6     | 目的や意図に応じ、文章全体の構成や表現を工夫して書こう | ○    |
| 3.4.5.6 | ローマ字                        |      |

## ■ 国 語 【 中 学 校 】

| 対象学年  | ワークシート                    | 指導資料 |
|-------|---------------------------|------|
| 1.2.3 | 漢字・語句の復習 [漢字・慣用句・単語など]    | ○    |
| 1.2.3 | 自分の考えが読み手に伝わるように文章を書こう    | ○    |
| 1.2.3 | 相手、目的、意図に応じて考えを分かりやすく伝えよう | ○    |
| 1.2.3 | 文章と図表などをつなぎながら内容を捉えよう     | ○    |
| 1.2.3 | ローマ字                      |      |

## ■ 算 数 【 小 学 校 】

| 対象学年 | ワークシート                  | 指導資料 |
|------|-------------------------|------|
| 4    | 小数や分数のたし算のしかたについて考えよう   | ○    |
| 5    | 分数の意味をふりかろう             | ○    |
| 5    | 小数や分数のたし算のしかたについて考えよう   | ○    |
| 5    | 図と図、図と式などを結び付けながら考えよう   | ○    |
| 6    | 代表値を正しく読み取ることができるようにしよう | ○    |

## ■ 数 学 【 中 学 校 】

| 対象学年 | ワークシート                       | 指導資料 |
|------|------------------------------|------|
| 1    | 代表値を正しく読み取ることができるようにしよう      | ○    |
| 1    | 見通しをもって作図ができるようにしよう          | ○    |
| 1    | 統一的・発展的に考察し、より深く追究する力を身に付けよう | ○    |
| 2    | 統一的・発展的に考察し、より深く追究する力を身に付けよう |      |
| 2    | 変化の割合の意味や求め方を理解しよう           | ○    |